

平成30年度 秋季特別展

《大溝藩と分部氏 ―城下町の400年―》

大溝藩の始まりは、元和5（1619）年8月27日に伊勢上野城主であった分部光信が家臣45名を率いて近江の国大溝に入ったことが始まりです。これより先に、織田信長の甥信澄が明智光秀の設計をもとに大溝城を築城し、城下の町割を始めていました。後、分部家の大溝藩政のもと城下町が拡大し、町衆の力もあり大溝祭など賑わいを見せてゆきます。この特別展では、江戸の初めから明治の初めまで変わることなく約250年間続いた大溝藩分部家に関する資料や、大溝祭をはじめとした城下のくらしを紹介します。

●場 所：藤樹の里文化芸術会館 展示室1

（高島市安曇川上小川106番地）

●日 時：11月3日（土） ～ 11月25日（日）

9:00 ～ 16:30 【休館日：月曜日】

●入 場 料：無料

●展示内容

▽大溝の発掘成果…平成27年度から実施している大溝城遺跡発掘調査の成果やこれまで大溝地域の調査で見つかった出土品を展示します。

▽分部氏の藩政…大溝を治めた分部氏ゆかりの文書・宝物、藩校の資料や大溝藩預かりの身で北方探検家であった近藤重蔵についての資料を展示します。

▽城下のくらし…町割りの様子が見える古絵図、大溝地域で見られる古式水道の資料、また商人小野組の関係資料も展示します。

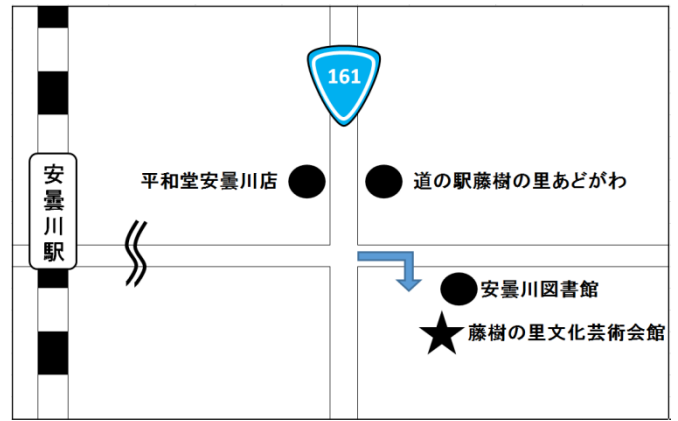
▽大 溝 祭 り…町衆の華「曳山」の模型や祭囃子等を展示紹介します。

▽体験コーナー…高島商人が使っていたように天秤・そろばん・枡を使って、昔の計算・計量方法を体験できます。

藤樹の里文化芸術会館へのアクセス

車：国道 161 号線
藤樹神社口交差点を東に
入ってすぐ

電車：JR 湖西線安曇川駅を降りて
東へ徒歩 20 分



～特別展関連講演会～

《大溝藩と分部氏～城下町のくらしと大溝祭～》

秋季特別展の最終日 11 月 25 日（日）には、関連講演会としまして 3 名の講師をお招きしてご講演いただきます。講演会 1 では、草津市の八杉氏に宿場町等の他の町割形成の観点から大溝の城下町の特徴をお話しいただき、講演会 2 では、大津市の木津氏に大津祭りなど滋賀県にいくつかある曳山祭りの中の大溝祭を語っていただきます。

日時：11 月 25 日（日） 13:30 ～ 16:15

（受付開始・入場は、13:00 から始まります。）

場所：藤樹の里文化芸術会館 ホール

| | | |
|----------------|-------|--------------------------|
| 日程：13:30～14:25 | 講演会 1 | 演題 「城下町の形成と大溝藩」 |
| | | 講師 八杉 淳氏（草津市草津宿街道交流館館長） |
| 14:30～15:20 | 講演会 2 | 演題 「大溝祭と町人文化」 |
| | | 講師 木津 勝氏（大津市歴史博物館学芸員） |
| 15:30～16:15 | よもやま話 | 演題 「一期一会 大溝から学んだこと-40年-」 |
| | | 講師 白井 忠雄（高島歴史民俗資料館学芸員） |

*講演終了後は、白井と文化財課職員による特別展の解説案内を行います

資料代：200 円

*講演会は、予約が必要となります。10 月 3 日（水）から受付を開始します。

お問合せ・予約は、【高島歴史民俗資料館（休館日：月・火曜日）】までお願いします。

電話：0740-36-1553

ファックス：0740-36-1554

メール：shiryo@city.takashima.lg.jp